

平成15年10月29日
林 野 庁

林政審議会施策部会の概要について

1 日 時 平成15年10月28日(火) 13:30～15:30

2 場 所 各省庁共用会議室 経済産業省別館

3 議 題

「平成15年度 森林及び林業の動向に関する年次報告(第1部森林及び林業の動向)」
の検討について

4 概 要

「平成15年度 森林及び林業の動向に関する年次報告(第1部森林及び林業の動向)」の構成と
内容(案)及び主要記述事項(案)について論議が行われた。

木材の利用を特集のテーマとし、以下のような意見を勧案しつつ林野庁において文章の作成を進
めて欲しい旨議論が集約された。

委員からは、

- ・木材の利用について、世界の中において我が国の木材加工技術が最も優れているとい
うことを記述すべきではないか。
- ・木材を大量に使う住宅建築において、建築士への「木材」に関する教育が不足している
ことが木材利用拡大の阻害要因になっているということを記述すべき。
- ・我が国の森林蓄積からみた木材の供給可能性を樹種別に分析して国民に示すことがで
きれば国民の関心を呼ぶのではないか。
- ・木材についての情報(購入可能箇所、価格等)を提供し、住まいに使われる木材を消費
者が体験できる双方向の情報戦略の必要性を提示してはどうか。
- ・環境や健康に良いという木材の良さはほとんどの国民が知っていると思われるが、なぜ
木材、特に国産材が使われないのかについての分析が必要。
- ・「消費者」という視点だけでなく「暮らし」まで取りあげることが重要ではあるが、国民に向
かってもっと問題提起や話題提供をすることが必要。
- ・国産材をたくさん使わないと日本の森林が守っていけない、木材利用こそが環境を救え
るということを強く書くべき。

等の意見があった。

このほか、具体的に盛り込む事項や記述方法等の提案が多く出された。

問い合わせ先 林野庁企画課 上・土田 電話(代)03-3502-8111(内6084,6071) (直)03-3593-6115
